

機械設備定期点検(1)

点検月 平成 29 年 4 月

設備名	点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果							
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○				
		調整槽ポンプ	本体付着物除去	年	-			砂ろ過塔	空洗タイマー設定値(分)	月	○			
		調整槽ポンプ	潤滑油交換	年	-			砂ろ過塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○			
		調整槽ポンプ	外観	年	-			砂ろ過塔	空気弁動作確認	月	○			
		調整槽ポンプ	プロペラ確認	年	-			No.1活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○			
	原水槽	No.1原水ポンプ	原水槽	浮遊物除去	月		○	No.1活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○			
			原水槽	フロートスイッチ動作	年		-	No.1活性炭吸着塔	空気弁動作確認	月	○			
			原水槽	本体付着物除去	月		○	No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○			
			原水槽	潤滑油交換	年		-	No.2活性炭吸着塔	逆洗タイマー設定値(分)	月	○			
			原水槽	外観	年		-	No.2活性炭吸着塔	空気弁動作確認	月	○			
揚水計量槽	No.2原水ポンプ	揚水計量槽	プロペラ確認	年	-	ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-					
		揚水計量槽	潤滑油交換	年	-	ゼオライト原水ポンプ	潤滑油交換	年	-					
		揚水計量槽	外観	年	-	ゼオライト原水ポンプ	外観	年	-					
		揚水計量槽	プロペラ確認	年	-	ゼオライト原水ポンプ	プロペラ確認	年	-					
		揚水計量槽	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-	ゼオライト原水ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-					
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	第一PH調整槽	汚泥等の堆積	月	○	放流槽	消毒槽	消毒槽	浮遊物除去	6	-		
			第一PH調整槽	槽内清掃	月	○			消毒槽	浮遊物除去	6	-		
	第一沈澱池	掻寄機	第一沈澱池	第一沈澱池	回転部スケール除去	年		-	No.1処理水移送ポンプ	No.1処理水移送ポンプ	第一沈澱池	フリクトスイッチ動作確認	6	-
				第一沈澱池	トラフの損傷、越流状況	月		○			No.1処理水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-
	第一汚泥ピット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	第一汚泥ピット	第一汚泥ピット	プロペラ確認	年		-	No.2処理水移送ポンプ	No.2処理水移送ポンプ	第一汚泥ピット	潤滑油交換	年	-
				第一汚泥ピット	トラフの損傷、越流状況	月		○			No.2処理水移送ポンプ	外観	年	-
				第一汚泥ピット	浮遊物の除去	月		○			No.2処理水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-
				第一汚泥ピット	スクラップ補充	6		-			No.2処理水移送ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-
				第一汚泥ピット	本体付着物除去	年		-			1-1放流水移送ポンプ	1-1放流水移送ポンプ	第一汚泥ピット	潤滑油交換
	硝化槽	循環ポンプ	硝化槽	硝化槽	潤滑油交換	年		-	1-1放流水移送ポンプ	外観			年	-
硝化槽				外観	年	-	1-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-				
硝化槽				プロペラ確認	年	-	1-1放流水移送ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-				
硝化槽				キャプタイヤケーブル絶縁	年	-	1-2放流水移送ポンプ	1-2放流水移送ポンプ	硝化槽	本体付着物除去			年	-
硝化槽				散気状態	月	○			1-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換			年	-
脱窒素槽				循環ポンプ	脱窒素槽	脱窒素槽	散気状態	月	○	2-1放流水移送ポンプ	2-1放流水移送ポンプ	脱窒素槽	外観	年
	脱窒素槽	散気状態	月			○	2-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年			-		
	脱窒素槽	散気状態	月			○	2-1放流水移送ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年			-		
再曝気槽	循環ポンプ	再曝気槽	再曝気槽	散気状態	月	○	2-2放流水移送ポンプ	2-2放流水移送ポンプ	再曝気槽	本体付着物除去	年	-		
			再曝気槽	本体付着物除去	年	-			2-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
			再曝気槽	潤滑油交換	年	-			2-2放流水移送ポンプ	外観	年	-		
			再曝気槽	外観	年	-			2-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-		
			再曝気槽	プロペラ確認	年	-			2-2放流水移送ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-		
			再曝気槽	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-			3-1放流水移送ポンプ	3-1放流水移送ポンプ	再曝気槽	本体付着物除去	年	-
凝集沈殿	攪拌機	凝集沈殿	凝集沈殿	散気状態	月	○	3-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換			年	-		
			凝集沈殿	本体付着物除去	年	-	3-1放流水移送ポンプ	外観			年	-		
			凝集沈殿	潤滑油交換	年	-	3-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-				
凝集沈殿	攪拌機	凝集沈殿	凝集沈殿	回転部スケール除去	年	-	3-2放流水移送ポンプ	3-2放流水移送ポンプ	凝集沈殿	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-		
			凝集沈殿	プロペラ確認	年	-			3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			凝集沈殿	電磁弁動作確認	月	○			3-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
			凝集沈殿	回転部スケール除去	年	-			3-2放流水移送ポンプ	外観	年	-		
			凝集沈殿	プロペラ確認	年	-			3-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-		
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	高度処理設備	トラフの損傷、越流状況	月	○	4-1放流水移送ポンプ	4-1放流水移送ポンプ	高度処理設備	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-		
			高度処理設備	浮遊物の除去	月	○			4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			高度処理設備	スクラップ補充	6	-			4-1放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
			高度処理設備	回転部スケール除去	年	-			4-1放流水移送ポンプ	外観	年	-		
			高度処理設備	プロペラ確認	年	-			4-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-		
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	高度処理設備	浮遊物除去	6	○	4-2放流水移送ポンプ	4-2放流水移送ポンプ	高度処理設備	キャプタイヤケーブル絶縁	年	-		
			高度処理設備	フリクトレベルスイッチ動作	6	○			4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
			高度処理設備	本体付着物除去	年	-			4-2放流水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
			高度処理設備	潤滑油交換	年	-			4-2放流水移送ポンプ	外観	年	-		
			高度処理設備	外観	年	-			4-2放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-		
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	プロペラ確認	年	-	ろ過原水ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	○					
高度処理設備	ろ過原水ポンプ	ろ過原水ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	○	ろ過原水ポンプ	キャプタイヤケーブル絶縁	年	○					

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

機械設備定期点検(2)

点検月 平成 29 年 4 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	○	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	○			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	○			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
	薬品溶解槽	硫酸	ストレーナー清掃	年	○			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
		リン酸	ストレーナー清掃	年	○			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			潤滑油交換	6	-	
	薬品注入ポンプ	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			吸引ろ過器詰め物交換	年	-	
			タンク内部確認	年	○		タンクの清掃点検	年	-		
		メタノール	潤滑油交換	6	-		第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	-
		No.1 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○				潤滑油交換	年	-
		No.2 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○				外観	年	-
		No.3 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○		プロペラ確認		年	-	
		No.4 苛性ソーダ	潤滑油交換	6	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
	塩化第二鉄	潤滑油交換	6	○	浮遊物除去		6	-			
	硫酸	潤滑油交換	6	○	汚泥濃縮槽		濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	-	
凝集助剤	潤滑油交換	6	○	潤滑油交換		年		-			
薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○		外観		年	-		
	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	プロペラ確認	年		-			
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	汚泥貯留槽	散気管確認	6	-				
ブロウ設備	ブロウ	No.1 曝気ブロウ	温度	3	-	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	-
			安全弁動作	3	-				本体付着物除去	6	-
			各接合部締付	3	-				潤滑油交換	年	-
			Vベルト張り状態	3	-				外観	年	-
			ベアリンググリス交換	6	-			プロペラ確認	年	-	
			ギヤオイル交換	6	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
			Vベルト交換	年	-			浮遊物除去	6	-	
		圧力計交換	年	-	雑排水槽		雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-	
		吸込フィルタ清掃	年	-				潤滑油交換	年	-	
		No.2 曝気ブロウ	温度	3				-	外観	年	-
			安全弁動作	3	-			プロペラ確認	年	-	
			各接合部締付	3	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
			Vベルト張り状態	3	-		浮遊物除去	6	-		
			ベアリンググリス交換	6	-		第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	-
			ギヤオイル交換	6	-				潤滑油交換	年	-
	Vベルト交換		年	-	外観	年			-		
	圧力計交換	年	-	プロペラ確認	年	-					
	吸込フィルタ清掃	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
	No.3 曝気ブロウ	温度	3	-	フレッシュャー	槽内点検	月	○			
		安全弁動作	3	-		警報の有無	月	○			
		各接合部締付	3	-		清掃	年	-			
		Vベルト張り状態	3	-	PH計	第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05		
		ベアリンググリス交換	6	-			KCL確認、補充	月	○		
		ギヤオイル交換	6	-		電極の清掃及び校正	月	○			
		Vベルト交換	年	-		硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	8.15-8.25		
	圧力計交換	年	-	KCL確認、補充			月	○			
	吸込フィルタ清掃	年	-	電極の清掃及び校正		月	○				
	原水槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	-	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
		Vベルト張り状態	3	-		KCL確認、補充	月	○			
		ギヤオイル交換	3	-	電極の清掃及び校正	月	○				
		ベアリンググリス交換	6	-	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
		Vベルト交換	年	-		KCL確認、補充	月	○			
	フィルタエレメント交換	年	-	電極の清掃及び校正	月	○					
	汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	-	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
		Vベルト張り状態	3	-		KCL確認、補充	月	○			
		ギヤオイル交換	3	-	電極の清掃及び校正	月	○				
		ベアリンググリス交換	6	-							
		Vベルト交換	年	-							
	空洗ブロウ	フィルタエレメント交換	年	-							
		安全弁動作	3	-							
		Vベルト張り状態	3	-							
		ベアリンググリス交換	年	-							
		ギヤオイル交換	年	-							
		Vベルト交換	年	-							
		フィルタエレメント交換	年	-							

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 平成 29 年 4 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ	14	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6	0.09		0.04	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞		∞	○
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6	0.83	0.87	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	40	40	40	○
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6	0.86	0.85	0.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	2.2	2.0	1.9	△
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.89	0.89	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6	0.84	0.87	0.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6	0.82	0.86	0.90	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6	0.87	0.89	0.88	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6	0.85	0.85	0.91	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
第一PH調整槽 攪拌機	24	電流値(A) : 2.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

判定の基準は、電流値については定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 平成 29 年 4 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロワ	46	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
汚泥貯留槽 攪拌ブロワ	47	電流値(A) : 6.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6		
		電流値(A) : 3.5A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二雑排水 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします

備考
 ・No.2硫酸ポンプの絶縁抵抗が大分下がっております。使用限界値(0.2MΩ)ですので注意していきます。
 ・メタノール注入ポンプは仮設の為に測定は行っておりません。